

玉名市立滑石小学校

—平成28年度 School Pride NO.2—

児童数 128人 職員数 16人

児童対象講演会

「いきいきお話し会」

1月25日

本校では、「人の生き様に学ぶ」というから、毎年、講師をお迎えして、児童対象の講演会を実施しています。今年度は、4月16日午前1時25分に起きた震度7のを熊本地震（本震）で、大きな被害を受けた西原村の山西小学校から教頭先生をお迎えして、「熊本地震から いっぱい いっぱい」という演題でお話していただきました。

本校では、大きな被害はなかったものの、校区が菊池川河口にあり、有明海に面しているため、地震津波警報が出された際には、児童の70%以上が避難をしており、地震への恐怖感に対するトラウマをもつ児童もいます。そこで、その児童たちに配慮しながらも、熊本地震を単なる恐怖だけでなく、多くの人のがんばりという別の視点からの記憶に残してほしい考え、本講演会を計画しました。また、本県教育委員会の平成28年度重点施策の一つである「Build Back Better（創造的な復興）」を支える児童に生きる力を育むことにつながると捉えています。

講師の先生には、地域の復興について、学校復旧活動を通しての地域のがんばり、教師のがんばり、そして児童のがんばりを語っていただきました。まだまだ、復旧活動が続く中、講演依頼を快諾いただいたことに深く感謝しています。この取組が、本県の復興への一歩につながると信じています。



16日の地震のすごさ、人のつながりの大きさや大切さ、そして温かさを低学年の児童にもわかるように丁寧にお話いただきました。



インフルエンザ流行予防のために、全児童にマスクを着用させました。児童は講師の先生の話をしっかり聞くことができました。

来年度入学児 1日体験入学

2月1日

来年度の入学予定児童数は23人です。全児童数は一人減って127人になる予定です。

2月1日には、10の幼稚園や保育園・保育所から、23組の親子に集まっていただき、体験入学を行いました。その際の保護者連絡会では、玉名市教育相談員の三津家先生に「親の学びのプログラム」や子育てについての講演・親子活動を行っていただきました。

講話や活動を通して、子どもたちだけでなく、保護者の方々にも仲良しになっていただくことができましたと思っています。



1・2年「いもほり」&「おいもパーティー」11月

本校には、約30㎡のいも畑があります。毎年、老人会の皆さんにお世話いただきながら、低学年児童が生活科の学習の一環として芋掘りを楽しんでいます。今年も、11月1日の収穫の際には、大きなお芋が手に持ち、満面の笑顔でよろこぶ児童の姿を見ることができました。来年度もよろしくお願いいたします。

また、16日にはそのお礼に老人会の方々をお迎えし、感謝・感謝の気持ちを込めて、「おいもパーティー」を行いました。今年度は、老人会からの要望もあり、給食も一緒に食べてもらいました。「自分たちの分は自分たちで」と楽しそうに給食当番を務めておられるおじいちゃんたちの姿も印象的でした。写真がないのが残念ですが・・・。



様々な調査結果から

10月～12月に行われた様々な調査の結果については、そのたび毎に、保護者の方々にお知らせしております。今回、再度一部紹介いたします。家庭教育の参考にしてください。

「県学力調査（県平均定着率との比較）」から

3～6年生を対象とした県学力調査では、全学年、県平均定着率を上回っていました。その差は次の通りです。《本校平均定着率－県平均定着率》

3年生	国語	+	8.7%	算数	+	4.8%
4年生	国語	+	12.7%	算数	+	18.0%
5年生	国語	+	4.6%	算数	+	3.9%
6年生	国語	+	7.8%	算数	+	6.9%

「県学力調査（児童質問紙調査）」から

平日、宿題がないとき勉強をしない児童の割合

3年生	(本校)	9.1%	(県)	26.3%
4年生	(本校)	8.0%	(県)	29.9%
5年生	(本校)	53.3%	(県)	29.6%
6年生	(本校)	45.8%	(県)	33.1%

「心のアンケート」から

- スマートフォン及び携帯電話の所持者・・・37人
- 利用状況・・・ 通話：13人 ・ メール：11人 ・ SNS（ラインを含む）19人
- フィルタリングを付けている・・・14人

「県就学前調査」から

- 「午後10時前に就寝できる子ども」本校の1～3年生・・・63%
- 「午後10時前に就寝できる子ども」本県の0歳～小学校3年生・・・74%
- 「午後10時前に就寝できる子ども」本県の0歳～小学校3年の達成目標・・・77%